

# おのっこ ほたりん

児童数 6月1日 現在429名 校長 大住 奈留美



小野マスコミキャラクター  
「おのっこ ほたりん」



## 復活！！野幸山幸大運動会

小野小の野幸山幸大運動会が3年ぶりに復活しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参観に制限はありましたが、小野っ子たちの熱い競技・演技を保護者の皆様に披露することができました。

短い準備期間でしたが、当日まで陰に日向に6年生が活躍してきました。

テーマは、「運動会ができることに感謝し、最後まで諦めずに心に残る運動会にしよう」でした。

コロナでたくさんのことを学んできた私たち。人と人のつながりの大切さ、嬉しさ。運動して体を鍛えることで、心までさわやかになる実感。

活躍できる場所があるということは、幸せなことです。その喜びが全開の小野っ子たちでした。

プログラム毎に、一生懸命に練習してきたからこそその緊張感。本番に初めて、できなかった技が成功したり、わずか一点差で赤白の勝敗が決したりと、数々のドラマがありました。それぞれの学年の競技演技から、小野っ子のやる気エネルギーと自己実現の喜びを感じていただけたことと思います。

運動会が終了した小野小は運動会の「動」から、学習に集中する「静」の期間に入っています。

小野っ子たちは運動会の練習の中でも、「動きのエネルギー」と同様に、`気をつけ、や`整列、等、「静けさのエネルギー」を意識してきました。

**静けさは安心と信頼を創る。**

足裏を意識して床に付け、静けさの中で頭を働かせ、メリハリのある互いに安心して学ぶ「場」をつくっていく支援をいたします。

野幸山幸大運動会の参観にあたりましては、いろいろな制限でご不便をおかけしましたが、保護者の皆様にご理解とご協力いただき、ありがとうございました。また、終了の際にはテントの片付けなどにもご協力いただきましたことで、混乱もなく無事に運動会を終了することができました。心から感謝申し上げます。

\*Google アンケートへの多数ご回答ありがとうございました。概ね好評をいただき、労いや励ましのお言葉も多数頂戴しました。子どもの安全と子どもの自己実現を優先するため、保護者の方に行き届かぬ点や写真撮影等に支障を来したこともあったかと思えます。どうかご容赦ください。マナーアップに多くご協力いただきました。しかし課題も寄せられました。来年は、校区運営協議会やPTCAの方々、地域の施設や警察の方々とも連携しながら、より安全・安心に実施できればと考えます。よろしくお願いいたします。



5, 6年生 表現「The Greatest Show」



紅白応援合戦



5, 6年生  
競争遊戯  
「出陣！小野の乱」



2年生 表現「ツバメ」



開閉開式



1年生 走競技  
「ゴールにむかって一直線」



係活動



3, 4年生 表現  
「おのっこ SOUL Brothers」



全学年  
「クライマックス！紅白リレー」



6年生 走競技  
「Last Run！～未来に  
向かって～」

## コラム「おにぎり弁当」



今年の行事における弁当は、おにぎり弁当とさせてもらっています。

先日のメールでもお知らせした通り、行事の合間を取る軽食であったり、帰宅までの空腹を満たすものであったり、災害時の粗食に耐える訓練としても考えています。栄養満点のものをお腹いっぱい食べさせたい親心は承知の上ですが、一食おにぎりでも耐えても大きな影響はないはずです。お子様の自立の一つと考えて、「自分で握らせる」というのも、ご家庭の方針としては、妙案です。「適量かつ適切な形態」という、懸命なご家庭の判断で、ご準備をお願いします。

## 防災学習・訓練訓練、力を入れています

5月27日(水)に火災からの避難訓練を行いました。これまで、引き渡し訓練や部友での集合・下校で、非常時を想定した訓練は行ってきましたので移動は落ち着いて安全にできました。粕屋北部消防署の方から、水消火器を使った訓練や避難の心構えについてご指導もいただきました。

防災についての学びや構えは、生涯にわたって必要な資質です。緊急時に懸命な行動が取れ、自分の命と身の回りの人、地域を守る人材になってほしいと願い、力を入れていきます。



## 「歩いて登校 遅刻0」推進月間 5/30(月)~6/10(金)

### 運動と骨と若さの不思議 (2018年1月7日放送NHKスペシャルから)

【骨と歩くこと】単なる固いカルシウムの棒っきれだと思ったら大間違い。私たちの全身の「若さ」を操(あやつ)っているのは、実は骨だということが、最新の科学から明らかになってきているというのです。

骨は常に作り替えられていて、大人でも3~5年で全身の骨が入れ替わります。この作り替えを行っているのが、骨の中にある2つの骨細胞、

「骨を壊そう！」物質=破骨(はこつ)細胞 と、「骨を作ろう！」物質=骨芽(こつが)細胞 なのだそう。

骨の中にある細胞(骨細胞)には、骨にかかる“衝撃(しょうげき)=運動”を感じする働きもあって、骨に衝撃がかからない(運動しない)生活を続けていると、「骨を壊そう！」物質(はこつ)がたくさん出てきて、「骨を作ろう！」物質の骨芽(こつが)細胞の数を減らし、骨の建設を休ませてしまうらしいのです。骨の建設が滞(とどこお)ると、同時に「若さを生み出すメッセージ物質」も途絶えてしまい、記憶力や筋力、免疫力まで下がってしまうというのです。

つまり、骨は適度な衝撃(運動)を受けると、記憶力・免疫力など、人間の若さを保ち、逆に、骨細胞に十分な刺激をかけない生活を続けると、骨量が減るとともに、骨芽細胞のメッセージ物質も減って、全身老化を進めてしまうとのこと。

“骨”なんて単なるカルシウムの棒っきれ？ではなく、メッセージ物質を出して、活動的に動く体を応援してくれる仕組みを備えた、“立派な臓器(ぞうき)”ということです。

また、歩くといった運動習慣は、人間の情緒(=心)の安定も図ってくれるそうですから、いいことばかり。

さあ、心と骨を鍛(きた)える「歩いて登校遅刻0」!の推進月間(じゅんかん=10日間)の始まりです。



## 6月の主な行事予定

6月 1日(水) 安全の日  
6月 6日(月) あさがお読書週間(～17日)  
観劇会  
6月 7日(火) 内科検診(2, 3年)  
6月 9日(木) クラブ活動  
6月13日(月) 心臓検診(1年)  
6月14日(火) 新体力テスト(～17日)  
6月15日(水) 耳鼻科検診(1, 3, 5年)  
プール開き

6月21日(火) 福岡県学力調査(5年)  
6月22日(水) 眼科検診  
6月23日(木) クラブ活動  
6月29日(水) 学習参観②2, 4年 ③3, 5年  
③1, 6年  
7月 1日(金) 家庭学習がんばり週間(～7/7木)  
小野小学校では基本的に水曜日を職員の定時退校日としています。ご理解・ご協力をお願いいたします。